

# 男性の働き方改革応援と女性の活躍推進事業【小矢部市】

## 地域の実情と課題

女性が個性と能力を発揮しながら働き続けるためには、男性中心の働き方を前提とする長時間労働の是正や従来型労働慣行の見直しを進め、男女がともに仕事と子育て等が両立しやすい職場環境づくりを推進する必要があるが、各事業所において、その取組みが十分であるとはいえない。

## 目的・目標

女性の活躍には事業所のトップの理解や協力が重要であることから、事業所のトップが部下のワーク・ライフ・バランスを応援する「おやベイクボス宣言事業所」登録の普及啓発等を行い、男女がともに仕事と家庭の両立が可能な職場づくりを推進する。  
「おやベイクボス宣言事業所」の登録数は、令和4年度末の目標50事業所に対し、令和元年度末で42事業所となった。

## 事業の特徴

- ・市企業協会や商工会と連携し、「おやベイクボス宣言事業所」登録の取組みを推進
- ・小矢部市男女共同参画推進員連絡会による出前講座を開催
- ・登録事業所に対する研修会や未登録の事業所や登録団体の新管理職に対し、イクボス等の養成研修を実施
- ・市内事業所に対してアンケート調査を実施

## 連携団体

- ・小矢部市男女共同参画推進員連絡会
- ・小矢部市男女共同参画推進会議
- ・小矢部市企業協会
- ・小矢部市商工会

## 事業の効果

- ・「おやベイクボス宣言事業所」登録の推進により、男女がともに仕事と家庭の両立が可能な職場が増えた。令和元年には16事業所が新たに登録した。
- ・未登録の事業所に対する研修会の開催により、イクボスへの理解が深まった。
- 事業所アンケートの結果の公表により、男女共同参画への意識が向上した。

## 今後の課題

- ・イクボス等のさらなる普及啓発のため「おやベイクボス宣言事業所」をさらに増やしていく必要がある。また、登録済みの事業所についても、研修会の開催等により、引き続き良好な職場づくりを推進していかなければならない。
- ・事業所アンケートにより、今後も事業所の意識調査を行うとともに、アンケート結果を今後の事業に生かしていく必要がある。

# 事業の概要

## ①イクボス等普及啓発事業

- チラシの作成、配付(事業所への普及啓発)
- 出前講座の開催(市民への周知)  
イクボス普及に関する寸劇を4回開催  
参加者数:270人



## ③事業所アンケートの実施

- アンケート内容の検討  
働き方改革に関する意識調査
- アンケート調査票の配付・回収  
168事業所に配付  
アンケート回答率:約46%(168事業所中78事業所)
- 調査結果の公表  
男女共同参画推進員連絡会の広報誌に掲載し全戸配布

## ②イクボス等研修事業

- イクボス登録事業所対象の研修会  
登録事業所から20人が参加
- 未登録事業所を対象としたイクボス普及啓発のための研修会  
参加者数:32人  
⇒約93%が受講後のアンケートでイクボスへの理解が深まったと回答

※令和元年度に新たに16事業所が「おやベイクボス宣言事業所」に登録され、登録団体総数は42事業所となった。

